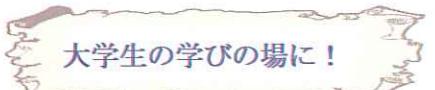


## 工事現場見学会について

12月3日（土）10時から調整池の現場見学会を開催しました。当日はあいにくの雨でしたが、15名の方に参加して頂き、県の職員の方による河川の災害対策についての出前講座と普段入ることの出来ない場所から調整池の見学を行いました。

和光市のホームページにも『洪水・地震ハザードマップ』が掲載されています。荒川流域（入間川含む）の災害地図が載っていますので、ご自分が住んでいる所の避難所を確認してみてはいかがでしょうか。



© 和光市

11月27日（日）に日本大学理工学部都市計画専攻の学生5名が、越後山のまちづくりと保留地開発見学に訪れました。2時間程度の短い時間ではありましたが、若い学生達とディスカッションをすることができ、まちづくりの想像が膨らむ有意義な時間となりました。日本大学理工学部には再来年、まちづくり学科が創設されるそうです。学生達が越後山を通して、これからまちづくりを担つて行くように、今後の活躍を期待します。



事業の進捗に伴い保留地開発も進捗し新しい暮らしがスタートしています。『どんな家が出来るのだろう』と気になっている方も多いと思いますので、保留地開発について聞いた話しを紹介します。

保留地での家づくりは、『幸せ絆住宅』をテーマに展開されています。その内容は、予算や希望の間取りを聞く前に、夫婦や子供のこと、将来のことなど、普段知らなかつたことに気づけるような質問をします。そこから家族の絆が深まり、さらに発展する物語を描き、間取りや機能を提案しているそうです。

また、肝心な住宅性能は、結露が起こらないことに重点をおき、調湿性のある断熱材や無垢材・珪藻土などの健康素材を使用しているそうです。



風邪がはやっています。体調を整えて、元気に新年をお迎えください。

来年も変わぬご支援とご協力をよろしくお願い致します。



© 和光市